

京都教区時報

第122号

田中司教認可

毎月1日発行

発行 京都司教区 発行責任者 村上透磨
 編集 京都カトリック教理センター 住所 京都市左京区仁王門通新高倉東入 Tel 761-9095

) ナイスと教区50周年について (



5月24日は広報の日

広報機関 福音宣教

村上 透磨



「コンムニオン」「コンムニケーション」「マスメディア、コンムニケーション」冒頭から横文字が出てきまして申しわけありません。これも伝える側と受け取る側の間の意志の交流が伝わらぬ一つの顯著なあらわれです。さてこれをどう訳したらよいかちょっとやつかいなのです。翻訳すると、せつかくの意味が消えてしまう様な気もするのです。そしてまたこの事が広報運動のかかえている一つの問題の様に思えます。でも努力して訳してみます。

ある人が出会いますと（コンムニオン）交流が生れ対話（コンムニケーション）が生れます。それを直接に伝える事が出来ればよいのですが、遠隔地、又は一度に多くの人に伝えようとすると手段が必要となります（マスメディアコンムニケーション）広報機関はこの情報伝達の手段をさしています。これはごく大ざっぱなマスコムニケーションの立場を示したものです。福音宣教においてこの広報機関の果す役割は、現代においては大変重要な位置を占める事は言うまでもありません。これを使わなければ現代の福音宣教は、大きな宝の持ちぐされと言う失策をする事になります。勿論広報機関はあくまで手段であって、最終的には福音を通して真理と恵みそのものに在すキリストとの直接的な出会い（コンムニオン）を目指すべきものです。さてその広報機関として与えられた神様の恵みに、種々な手段があります。新聞、ラジオ、テレビ、映画、書籍、電信、電話等と言ったものです。私達カトリック信者はこの恵みの手段を使う事がまだまだ下手ですし、重要性を余り感じてはいない様です。だけど、もし、これらの手段を有効に使わねば教会は福音宣教の前線からも取り残されるかも知れません。

5月24日は広報の日であります。

司祭評議会定例會議報告

’87年3月10日

審議事項

(1) 平和への歩み 学習会の代表者について
実行委員として、ロペス師、
ラツキー師にお願いしている。

(2) 司祭・修道士研修会について

今年は第1回全国会議（NICE）にむけての内容を研修する。日時は9月14日～16日。場所はカトリック野外礼拝センター（默想の森）～俗称、平城ニュータウンで行う。

実行委員長 村上真理雄師
実行委員 レニード師

ラツキー師
ロペス師
ラバディ師
村上透磨師

(3) 司祭評司牧検討委員会（適正配置）について

最近は集まつてない。
メンバー、ルカス師（委員長）
村上透磨師

司教の
足どり

1日(日)	河原町ミサ。OFM関西センター (四条堀川)開所祝別ミサ
2日	津保育園責任者と面談
3日	教理センター理事会
4日	BMの書面受領(ペブル)
5日	ナイス会場準備会
6日	天台、聖公会、カトリック会談
7日	関西カト老人施設会相談会
8日(日)	ナイス第二回説明会(全国)
9日	(学)聖母の家学園理事会(四日市)
10日	YBUと面談 大本人類愛善会代表、禪文化研究所代表と面談
11日	聖母女子短大卒業式。50周年実行委。(外登法ハンスト)
12日	ND大卒業式 恩バーティー
13日	(学)京都北、(学)聖母の家学園問題。 比叡山代表米訪
14日	長浜保育園問題。宣教司牧評 同志社神学部代表と面談
15日(日)	評会続き。(古屋司教米寿) 京南司例会
16日	NT合同会議。(宗)責任役員会 比叡山宗教サミット準備会。
17日	Kセンター代表と面談
18日	教区カトリック幼児員会。 上智大Y師。Abp.ヴァン・リエード入洛(V代表)
19日	教区修女連研修総会。京都働く人の家10周年(九条)
20日	KCC理事会
21日	聖母高卒業式。来訪者多数 高卒業式。NT合同会議 聖家族高卒業式。OP修道院訪問
22日	都勤く人の家10周年(九条)
23日	30日 談
24日	永平寺国際部代表來訪
25日	管区長と電連 南信協婦人部代表と面談。 MM
26日	三重県庁各関係部課訪問、(学)聖母の家学園について (社)京都カリタス理事会
27日	26日
28日	27日
29日(日)	宇治教会ミサ。信徒代表と面談。
30日	29日(日)

●司祭になろうと思われたのは
——中学生の時。神父になろうと思つた理由は3つあります。一つは神父になれば天国が近い、それに神父が足りないと言わっていたので伝統産業後継者のようになつても悪くないと思った。それから、

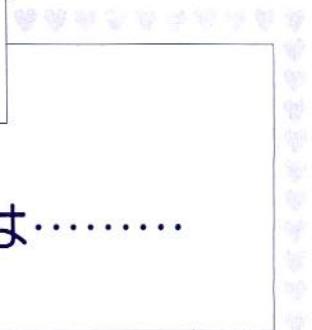
司祭叙階の慶事を前に柳本師に司祭になるきっかけから現在の心境まで語つていただきました。



柳本昭 新司祭に聞く

1987.3.12

今のご気分は.....



（笑）意地がほとんどです。だけど、名古屋の小神学校の時は逆に「お

祈りして当たり前」という世界で
しよう。だからまた反発して、素直じやなかつたんですね。だから本当に神父になろうかどうか迷つたのは大学を卒業して神学校に入つてからですね。

今、全国的な傾向としては少しずつ司祭志願は増えているようですが。本当は数の問題ではないとは思いますが、せつからく司祭職に呼ばれていてもそれに気づかず、自分でだめだ、むいていないと思つてあきらめる人もいるんじゃない

かと思うと残念ですね。神学校は広い意味での召命を考える場であり、また生活を通して自分の道を考える場所でもいいと思うんですよ。だから、その気があれば真剣に考えてみるのもいいのでは……。

●司祭になろうと思われたのは
——よく聞かれますが、自分なりたいと思っていても結局ある程度神様に任せていかないですね。でも、東京で少し手話の勉強をし

ていたので、手話で自分の個性がだせたらと思つています。それから大学の時歴史を勉強していたので、田中司教様も諸宗教の担当でいらっしゃいますし、何か少し役に立てばいいなあと思います。

これから時代はやはり社会の中で教会が果す役割が大きくなつてゆき、特に信徒の方は社会に身をおくながら福音を伝えていく立場にあり大変だと思います。それをおきながら福音を伝えていく立場には、社会とはワンクッションおいたところで福音を伝えていく司祭とお互いにおぎないあいながら、うまく生かし合いながら生きた教会づくりがしていきたいですね。

●どこで若い人が教会に対しても魅力を感じないというのはどうしてだと思われますか。

——やつぱり自分でイメージをつくってしまうからじゃないですか。

神父っていうのはこうだととか、教

会っていうのはこうだととか、自分

のやりたいことはできないとか……。

確かにやりたいことばかりできる

わけではないけど、でも自分なり

に働く場所はあるはずだし、あま

り自分で決めてからないでぶつ

かっていつてほしいと思います。

そしてたえず「今ままいいの

かな」と考えていてほしいと思つ

ます。まだまだ答えはでていな

い、これからどんどん変えられ作

られていく、それを信じて進んで

いつてほしいですね。ぼく自身全

然できていないですけどね。（笑）

いつもみんなに言われるんで

すよ「君このままでいいと思つ

るの」って。それを自戒の念をこ

めて……。

●若い人に限らず言えることです

ね

——そうですね。だから神様の創

造の業つていうのは創世紀の昔に

終わつちやつたんじやなくて、今

もそういう形で続いているとい

うこと信じて……。時に若い人は

流れされやすいと思います。ぼくも

そうですが、なんか自分のことだ

けしか考えなくなつてきていると

思う。だからそれも含めて少し「こ

れでいいのかな」と立ち止まる余

裕があればいいなあと思います。

どうもありがとうございました。

ナイスと教区50周年について

整理してみましょう

村上透磨

題が持ちあがりました。

かも知れませんが、話を聞いてみると少々混乱がある様ですので少し整理しておきたいと思います。まず50周年はナイスと関係なく京都独自の取り組みとしてはじめられました。

1937年6月大阪教区から京都教区として独立しメリノール会に委託されています。そこで「50

年目にあたります。そこで「50年の刷新と見直し」を目標に50周年を祝うため、50周年実行委員会を設け、資料、記念誌、行事の3宣教司牧委員会が司教に答申して、取り組みが始まりました。

しかし、こうした中で、第1回福音宣教推進全国会議(ナイス)を京都で開催するという新しい問

るという大きな恵みに浴したということです。つまり50周年の多くの出来事が入ってきたということです。ですからナイスが50周年の行事のすべてのように考えることはないはずです。ナイスが選んだ課題「社会に開かれてることにあります。そして、

ナイスが選んだ課題「社会に開かれた教会」は、ほとんど教区ビジョンの言い直しの觀があります。だからナイスのこの大会に参加しようとしまいと、私たちが日々取り組んでいることであり、さらにそれを報告し、見直し、発展させることがナイスに参加していることになるのです。

ただどうではなく、50周年は1年間を通して取り組むのであり、新しい時への出発点とするべきであります。

したがつて、50周年という立場からすれば、ナイスは50周年の1年間の祝いの中でもっとも大きな行事の一つであると考えていただければよいのではないでしょうか。

まだまだ言いたりないことがあります。でも少しは心の中で整理していただけたでしょうか。

最後にこの紙面をかりて一つの提案をしたいと思います。50周年を機会にアジアの貧しい教区と姉妹関係を結ぶとか何かの援助基金を作ることも考えてみてはどうでしょうか。

さて内容としてこれらをとらえ



全国会議をよりよく 浸透させるために

「基本方針と優先課題」から全
国会議までの過程をあらゆる方
法で説明していく。
京都教区で作られた全国会議の
ためのビラを理解してもらう。

各ブロックの

浸透情況報告

奈良

各層で集まって相
談。用語説明。
三つの柱を8つの
教会で分担研究。
4月12日に森司教
の講演と話し合い
をした。
各小教区で二回以
上集会を持つ。

三重

4月12日のニコラス師の講演会
を期して、そこから始めている。
5月17日の婦人大会にルーニイ
師(大和郡山主司祭)と仲川氏を招
いて研究会を予定している。

滋賀

3月8日に修女連集会。第一の
柱を担当。

信徒会は5月4日に集まって方
法を考えた。各小教区が中心に
なっているので、すでに始まっ
ている所もある。

京都北部

6月にレデンブルク会のアル
フォンソ師を招き、青年大会で
ミニナイスを計画。

京都北部

いろんな集りの中で
自分たちの意見を充
分に出せるようにな
る。ニュース第2号
発行予定。

滋賀

家族でも親子関係の
良いことを話し合お
う。祈りの大切さを
強調し信仰によつて
変えていく。

京都南部

22教会への浸透がな
かなか難しい。ビラ
の活用に困っている。

配布ビラの活用について

各柱を一つずつとり上げてもつ
とわかり易くしよう。
ビラの表を説明と方法に使う。
いて研究会を予定している。

訂正 全国大会ではなく全国会
議に統一する。

文責 Sr 田北陽



教区創立50周年 各委員会の動き

月に一度集り、その目玉として
ウォーカソンを行う。それに対
して県内の各教会が協力するよ
う県連絡協議会を通じて呼びか
けることに決めた。

奈良

ブロックとしてウォーカソンを行
う。希望として、講演会の開
催や教区内の教会所在地図を記
念誌に折込むことなどがあつた。
また、今までの海外交流には主
に青年が行っていたが、もっと
一般の人の参加が望ましい。

青年部より

西陣青年会館にて教区内有志が
集まり、青年の活性化について話
し合った。

● 50周年を出発点とすべきだ。
● 各ブロックの話し合い、行事を
発表し合おう。

● 各柱を一つずつとり上げてもつ
とわかり易くしよう。
● 各ブロックの話し合い、行事を
発表し合おう。
● まず自分たちでやれることをや
る。小さなことから始め、教区
レベルにまで高めていきたい。
● 何かがあれば、どこにでも自分
たちが出かけていく。

● 行事委員会青年部を正式に作り
「行事ニュース」を発行する。

50周年協力金のことについて、
いろいろ意見がある。このこと
も含め、予定される北信連大会
で記念行事等について説明し、
具体的なことを決める。

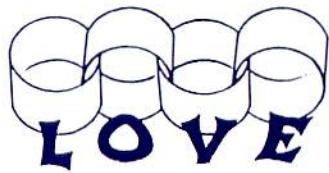
安土セミナリヨ跡地ミサで、50
周年記念ミサとする。昨年から
教区関係のいろいろな委員会に
なる人が多くなり、ブロックと
教区のバധが太くなつたこと
は、よいことであると思う。

京都南部

9月23日祝記念ミサを河原町教
会にて行う。また講演会や青年
独自の活動項目もある予定。ブ
ロック内各教会が持ち回りでペ
ナント(旗)にシンボルマーク
を刺繡して作り上げようという
案もある。

青年有志が、50周年を契機に青
年部の組織を作り、今後は2ヶ
月に一度集り、その目玉として
ウォーカソンを行う。それに対
して県内の各教会が協力するよ
う県連絡協議会を通じて呼びか
けることに決めた。

—この原稿は太田さんが盲人用タイプでうたれたものです—



ワタクシハ、ゼンモウノウエニカシキノーショーガイヲアワセモツショーガイシャズ。

ワタクシノイエカラクサツノキュー・カイマデハクルマデヤク20ブンカカリマスガ、カクワヤキンジョニシンジヤハ

イマセンノデ、キヨーカイニハトキドキオソガシシングラマニムカエニキテイタダカ、コヒツジカイノ

、イカニサンカスルトキタカシカイマセン。

ショーガイシャトシキヨーカイエノヨーボハトキカレテモ、ワタクシガキヨーカイエマイリマシタトキニシハカナラズ

ドタカガカイジヨシテクダサイマスシイツモカンシャシテオリマス。

ワタクシハキヨーカイエ1」ダタシャカイノヒトヘトシテショーガイシャエノリカイモトメタイトオモイマス。

センジツ、キヨートシンブンノトーショランニボランティアノカタガショーガイシャトコーリュウノバラモッタキ、

ヒトリノシカクショーガイシャガ「ワタシタチハメダカラカシテホシノデス」トイッタリノヒトコロメカラ1010

ハンセイシテオラレマシタ。

「メダカラカシテホシイ」コノコトハ1010ノイガフクマレテイマス。

ワタクシタチニアツマルシセンニハアタカイ「ノ、キヨミホンイノモノ、マタハムカンシント1010デス。

ワタクシタチガミエナイトメニキヅカノイコト、ワカラライコトハドーカオシエテクダサイ。

ショーガイシャニコエラカカルノハユキガ10トイウコエモキキマスガコエラカゲテクダガルコトデ、

ワタクシタチノ「ハンディ」ヲオギツッテクダワレバ、ワタクシタチモシャカイノ1イントシテサンカデキル

ヨロコビラアジアウコトガテキマス。•

(唐崎教会)

皆さんのはじこことで

私たちも社会の一員となれる

太田幸子

開かれた教会—障害者の立場から—

私は、全盲のうえに下肢機能障害をあわせ持つ障害者です。私の家から草津教会までは車で約20分かかりますが、家族や近所に信者はいませんので教会にはお忙しい神父様に迎えにきていただいたときとか、子羊会の集会に参加するときだけしか行けません。

障害者として教会への要望はと聞かれても、私が教会へ行ったときには必ず誰かが介助して下さいます。だから教会に

私たちに集まる視線は温かいもの、興味本位のもの、または無関心なものといろいろです。ですが、私たちが見えないために気づかないこと、わからないことはどうか教えて下さい。障害者に声をかけるのは勇気がいるという声も聞きますが、声をかけることで私たちの「ハンディ」を補つて下されば私たちも社会の一員として参加できる喜びを味うことができます。

行ったときはいつも感謝しています。ですが、私は皆さんに教会内だけでなく、もっともっと社会に目をむけ、障害者への理解を求めたいと思います。

先日、京都新聞の投書欄にボ

ランティアの方が障害者と交流の場を持ったときのことを書かれていました。それはあるボランティアの方が一人の視覚障害者の方から「私たちは目だけを貸してほしいのです」と言われた、この一言からいろいろ反省させられましたというものです。

た。「目だけを貸してほしい」この言葉はいろいろな意味が含まれています。

ですが、私たちが見えないためにはどうか教えて下さい。障害者に声をかけるのは勇気がいるという声も聞きますが、声をかけることで私たちの「ハンディ」

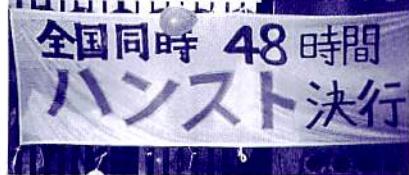
外国人登録法の抜本的改正を求める キリスト者全国同時ハンストの報告

3月13日午後4時から河原町教会前で「外国人登録法の抜本的改正」を求める48時間ハンガーストライキが行われた。(ハラスメント共同声明全文は時報121号に掲載)

このハンストは「カトリック京都教区指紋と人権を考える会」の呼びかけで仙台(太田一彦・福音ルーテル教会ー他のべ7名)、相模原(マキシム・ドビオン牧師ー相模原教区司祭)を支援する会のメンバー、大阪(丁・H・マッキントッシュ牧師ー在日大韓基督教異教会ーとの支體)、北九州(崔昌華牧師ー在日大韓基督教小倉教会ー他のべ19名)、

京都(11名)の全国5都市でのベ約45人の人々が外国人登録法の抜本的改正を求め、それぞれの地域で48時間(100時間)行われた。

京都でも河原町教会前にテントを張り小雨の降る寒い中ハンストトピラ配り、



国会請願署名を集めました。
外国人登録法の抜本的改正を求める国会請願署名の〆切は5月15日です。一人でも記入があれば15日までにお送り下さい。

文責 磐野

まず、私たちのまわりでどれだけ人々が大切にされているのか見てみましょう。そして、それを話し合いましょう。大事なことは関心を持つことだと思います。

まずは、私たちのまわりでどれだけ人々が大切にされているのか見てみましょう。そして、それを話し合いましょう。大事なことは関心を持つことだと思います。

それはマイホーム主義や、教育にけなげに献身する狂育²、両親を見ているとすぐにわかるのです。教会もこの責めから無罪ではない。小教区エゴはまるで、現代家族の反映と思われる事がありますか?

家族的な教会はあたたかう入りにくい。戸の向う側の人には気付かない。気付いたらおなづけを入れてあげる。そんな感じも強いのです。

家族的な教会はあたたかう入りにくい。戸の向う側の人には気付かない。気付いたらおなづけを入れてあげる。そんな感じも強いのです。

(M・T)

皆様ご存知の通り昨年4月から外国人登録法の問題について、京都教区指紋と人権を考える会を中心に抜本的改正を求めて動いています。しかし、私たちはまだまだ他の社会に関わるいろいろな問題に目をそむけていると思います。

今年の四旬節司教書の福音宣教共同体への具体的な取り組みの中で「社会の苦しみや醜くさや悲鳴や悩み……。かかえている問題に少しでも答えようとしないなら具体的な信生活に何の意味があるのか、またそういう問題に少しも答えていない共同体というのは一体どういう価値を持つのか」と言われています。

教会は家族、家族的雰囲気がない、家族的雰囲気を作ろうとあせつていられる人の声を聞き、姿を見る度にあれあれあれれ、と思うのです。

教会が家族だったらどうなるだろう。家族特有の甘えや閉鎖性、家族特有のエゴイズムたるやすさまじい。

それはマイホーム主義や、教育にけなげに献身する狂育²、両親を見ているとすぐにわかるのです。教会もこの責めから無罪ではない。小教区エゴはまるで、現代家族の反映と思われる事がありますか?

教会は家族でないと言いましたがラザロの周りにやつぱり家族的な集いを作りたい。イエズスの心の中、それとも家の外?

教会は家族でないと言いましたがラザロの周りにやつぱり家族的な集いを作りたい。イエズスの心の中、それとも家の外?

教会共同体は、家族ではない

家族的な事だけ求めると、違つた考え方、違つた振舞い、違つた事をする人には冷たい。「彼等は自分達と一緒に集えないから」外者です。

教会は社会よりも多種多様な社会です。その意味ではもつとどうぞろしている。

だから教会は社会よりもつとどろした所があるはずです。

私はちょっとあまのじやく。私はちょっとあまのじやく。

教会の一致は、同じ神を信じる者の集い。(注エフエゾ4:1~16)殆んどそれだけの理由で集つてゐるのであります。

ちょっとあなたも

ちょっとわたしも (3)

家族的になるとキリストも多くなるのです。キリストは狭さです。狭さはキリストのものではありません。

又ラザロと金持の話が気になります(ルカ16・19)ー私達の共同体はどうちらを目ざしていますか?

教会は家族でないと言いましたがラザロの周りにやつぱり家族的な集いを作りたい。イエズスの心の中、それとも家の外?

お知らせ



雪の下教会（神奈川）へ

近藤雅広師（西舞鶴教会）

諏訪教会（長野）へ

横田志郎師（福知山・報恩寺教会）

吹田教会（大阪）へ

ドモンティニー師（宮津教会）

堀興雄師（網野教会）

ローマヘ留学（教会法の勉強）

大塚喜直師（衣笠教会）

病気治療のため一年間休養

ラトレイ師（ヴィアトール会）

司祭叙階

おめでとうございます

3月21日（土）レデンプトール会

安土セミナリオ記念ミ

南部司祭集会

22日 SVP京都中央理事会

24日（日）安土セミナリオ記念ミ

25日 司祭評定例会議

司祭異動

西院教会助任

柳本昭師

西舞鶴教会（西舞鶴修院長）

福知山、報恩寺教会

ブルメ師

富津教会（宮津修道院長）

ジラール師

網野、加悦教会

フォルテン師



大松正弘師
(鹿児島 母間教会助任)



頭島光師
(長崎 愛宕教会助任)

出身）と大松正弘師（加悦教会出身）のお二人が司祭に叙階されました。皆様お二人のためにもお祈り下さい。

'87年第7回青年アジア体験学習

参 加 者 募 集

☆開催要項

内容 ワークキャンプと現地青年との交流
目的地・募集人数

フィリピン（インファンタ）……18名

期間 1987年8月13日（水）～26日（水）

費用 12万円（渡航費・滞在費・扶行保険料を含む）

参加資格 18才以上の青年

☆申込方法

申込金 2万円

方 法

- ①申込用紙に必要事項記入し現金封筒にて送付。
- ②作文「どうしてフィリピンに行きたいか」を

400～600字にまとめて提出

申込締切 4月30日必着となっていますがあきがあれば受けつけます

申込問い合わせ先

〒636 奈良県北葛城郡河合町中山台1-19-3

西大和カトリックセンター

オヘール神父宛 TEL0745(73)5141 9時～6時

夜間 山本真子 TEL07436(4)0050 PM8時～11時

▼一日静修のご案内

日時 5月15日（金）AM10時～

場所 ウィチタ聖ヨゼフ本部修道院

（童安寺前）

会費 500円 弁当各自持参

指導 リチャード師（御受難会）

ちよつとおかしいけど、ようやく暖かくなってきたのでスケートに行つた。雪のよく降る所で育つたが、あいにくスケートの文化はなく、まったくの初心者。おかげでスケートリンクの手すりはビカビカ、私の身体はガタガタ。頭で考えているほど動けない。何でもまづ実践。体験が必要ですね。（い）

Sr. フランシス・ハーコム
3月22日
アルバート・ハーコム師令姉
古屋孝賢師（77）（大阪教区司祭）

古屋孝賢師（77）（大阪教区司祭）



3月22日

